

平成 26 年 6 月 11 日

各 位

<不動産投資信託証券発行者名>

 **Re ジャパンリアルエステイト投資法人**
代表者名 執行役員 寺澤 則忠
(コード番号 8952)

<資産運用会社名>

ジャパンリアルエステイトアセットマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 片山 浩
問合せ先 執行役員企画部長 吉田 竜太
TEL. 03-3211-7921

資金の借入及び金利スワップ契約締結に関するお知らせ

当投資法人は、平成 26 年 6 月 11 日、資金の借入を決定するとともに、当該借入の一部に関し、金利スワップ契約を締結することを決定しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 資金の借入

(1) 借入の理由

平成 26 年 6 月 18 日に償還予定である第 6 回投資法人債の償還資金の一部に充てるため。

(2) 借入の内容

<短期借入金>

- (1) 借入日 平成 26 年 6 月 17 日
(2) 借入金額 10,000 百万円
(3) 借入先、借入金額及び元本弁済日

借入先	借入金額	元本弁済日 (期限前弁済可)
株式会社三菱東京 UFJ 銀行	4,000 百万円	平成 27 年 3 月 17 日
株式会社みずほ銀行	4,000 百万円	
株式会社群馬銀行	1,000 百万円	
株式会社第四銀行	1,000 百万円	

- (4) 金利 基準金利(全銀協 1 ヶ月日本円 TIBOR) + 0.07% (注 1)
(5) 借入方法 各借入先と個別に締結した当座貸越約定書に基づく借入
無担保・無保証
(6) 利払期日 元本弁済日までの期間における各月の 17 日 (注 2)
(7) 元本弁済方法 元本弁済日に一括返済

- (注1) ・利払期日に支払う利息の計算期間に適用する基準金利は、利払期日の2営業日前における全銀協1ヶ月日本円TIBOR となります。(平成26年6月11日現在の全銀協1ヶ月TIBOR は0.14636%です。)
- ・全銀協の日本円TIBOR については、一般社団法人全銀協TIBOR 運営機関のホームページ <http://www.jbatibor.or.jp/rate/> でご確認いただけます。
- (注2) 利払期日が営業日以外の場合はその翌営業日、ただし翌営業日が翌月となる場合は直前の営業日となります。

<長期借入金>

- (1) 借入金額 3,000 百万円
- (2) 借入先 農林中央金庫
- (3) 金利 基準金利
(ICE Benchmark Administration(IBA)6ヶ月ユーロ円LIBOR) + 0.107% (注3)
- (4) 借入日 平成26年6月17日
- (5) 借入方法 平成26年6月11日に金銭消費貸借契約を締結
無担保・無保証
- (6) 利払期日 元本弁済日までの期間における6月及び12月の各月の17日
(注4)
- (7) 元本弁済方法 元本弁済日に一括弁済
- (8) 元本弁済日 平成34年6月17日(期限前弁済可)

(注3) 利払期日に支払う利息の計算期間に適用する基準金利は、利払期日の2ロンドン営業日前のロンドン時間午前11時におけるICE Benchmark Administration(IBA)6ヶ月ユーロ円LIBOR となります。(ICE Benchmark Administration(IBA)が平成26年6月10日に発表した6ヶ月ユーロ円LIBOR は0.18179%です。)

(注4) ただし、当該日が営業日でない場合は翌営業日とし、かかる営業日が翌月となる場合はその直前の営業日とします。

2. 金利スワップ契約

(1) 金利スワップ契約締結の理由

平成26年6月17日付けにて借入予定の上記長期借入金について、金利変動リスクをヘッジするため。

(2) 金利スワップ契約の内容

<長期借入金にかかる金利スワップ契約>

- (1) 相手先 株式会社三菱東京UFJ銀行
- (2) 想定元本 3,000 百万円
- (3) 金利等 固定支払金利 0.6785%
変動受取金利
(ICE Benchmark Administration(IBA)6ヶ月ユーロ円LIBOR) + 0.107%
- (4) 開始日 平成26年6月17日
- (5) 終了日 平成34年6月17日
- (6) 利払日 終了日までの期間における6月及び12月の各月の17日(注5)

金利スワップ契約の締結により、長期借入金（3,000 百万円 期間 8 年）に係る金利は、実質的に 0.6785% で固定化されることとなります。そのため、今後、ICE Benchmark Administration (IBA) 6 ヶ月ユーロ円 LIBOR にかかる金利の決定については開示を省略いたします。

(注 5) ただし、当該日が営業日でない場合は翌営業日とし、かかる営業日が翌月となる場合はその直前の営業日とします。

3. 本件借入後の有利子負債の残高

(単位：百万円)

	本件実行前	本件実行後	増減
短期借入金	24,900	34,900	+10,000
1 年内返済予定長期借入金	17,600	17,600	±0
長期借入金 (1 年内返済予定分を除く)	229,500	232,500	+3,000
借入金合計	272,000	285,000	+13,000
1 年内償還予定投資法人債	15,000	0	-15,000
投資法人債 (1 年内償還予定分を除く)	40,000	40,000	±0
投資法人債合計	55,000	40,000	-15,000
有利子負債合計	327,000	325,000	-2,000

(注 6) 第 6 回投資法人債の償還資金の一部に充当するため、別途 20 億円を借入にて調達する予定です。当該借入につきましては、詳細条件が決定次第、お知らせ致します。

4. その他

本件借入の返済等に係るリスクにつきましては、最近の有価証券報告書（平成 25 年 12 月 25 日提出）における「投資リスク」から重要な変更はありません。

以 上

本資料は、兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会に配布しております。